



# 炭酸飲料の使用について

## - 炭酸をより長持ちさせる方法 -

炭酸である以上、時間の経過や蓋の開封頻度により徐々に抜けてしまうことはどうしても免れません。極力抜けを抑えるために以下をお勧めしております。

- ✓ きちんとキャップを閉める
- ✓ 極力ボトルを揺らさないようにする
- ✓ 冷蔵庫で冷やした炭酸水を使用する

温度が高くなるにつれ、炭酸は抜けやすくなります。  
なるべく炭酸水は冷やした状態でFLSKに入れ、  
ご使用いただきますと保温効力により長持ちしやすくなります。

## - バックで持ち運びをする場合 -

バックに入れて持ち運びされる際、想定よりも揺さぶられている可能性がございます。飲み口を上に向けた状態で、水筒が左右に大きく振られない様、  
バック内で出来るだけ置き場を決めて運ぶことをお勧めいたします。



また開封の際にはキャップを手で押さえながらゆっくりと開け、  
キャップと飲み口の間隙間をつくるイメージで、  
飲み口に溜まった気体を逃がしながら開封してください。

## - 炭酸使用時の開封のご注意点 -

炭酸水を入れた状態で持ち運びされた後(激しく揺さぶられた後)の開封では、**ひとまわしでキャップを開けず、キャップを手で押さえながらゆっくりと開け、キャップと飲み口の間に隙間をつくるイメージで、飲み口に溜まった気体を逃がしながら開封してください。**  
キャップを開ける際に途中でキャップから手を離さないでください。

以下に該当する場合は不良です。  
新しい商品をお送りします。



- **ドリンクがすぐに常温に戻り、炭酸も抜けている。**
- **ボトルの外装が結露している。**
- ▶ **ボトルの真空二層構造に不良の可能性があります。**
- **炭酸飲料(ドリンク)が溢れる。**
- **キャップを開ける際にガスが隙間から抜けない。**  
(飲み口で詰まっている感じがする)
- ▶ **ボトルキャップまたはシリコンリングに、不良の可能性があります。**

このような場合はご注文番号と不良内容をサポートまでご連絡くださいませ。  
ボトルキャップの交換、またはボトル本体の交換をさせていただきます。



FLSK カスタマーサポート  
info@flsk.tokyo.jp